



酒井家墓所で 管弦講の夕べ

前橋の基礎を築いた酒井雅楽頭家。その菩提寺龍海院（紅雲町二丁目）でイベントを行います。

図文化国際課
☎027・898・6992



東儀秀樹さん

●管弦講の夕べ

●前橋四公教養講座
細見美術館上席研究員の岡野智子さんが「龍海院天井絵について」と題して講演。龍海院御霊屋にある天井絵の見学もできます。
日時 9月17日(日)午後1時30分～3時
会場 龍海院本堂
対象 一般、先着150人
申 9月13日(水)までに文化国際課へ

●酒井雅楽頭家墓所ガイド

酒井雅楽頭家の歴代墓所を、市民学芸員が案内・解説します。
日時 9月22日(金)午後4時・同午後4時30分
対象 一般、先着各30人
申 当日墓所へ直接

酒井家墓所で、龍海院住職と雅楽師の東儀秀樹さんによる行列が、読経と雅楽で歴代藩主の徳を称えます。また本堂では、東儀秀樹さんによる演奏と関係者を交えたトークイベントを行います。
日時 9月22日(金)午後6時～6時30分(本堂) 同午後7時
対象 一般、先着150人
費用 ②は3,000円
申 ①は当日墓所へ直接 ②はSAP ☎03・6912・0945へ。またはベイシア文化ホール(日吉町一丁目)へ直接

めぶくフェス出展者募集します

11月3日(金)から5日(日)まで、前橋めぶくフェスを開催。アート、フード、クラフトの3部門からなるこのイベント。これらの企画や出店希望者を募集します。



①アート部門

会期中に中心市街地で行う音楽演奏や演劇公演、作品展示、トーク、上映会などの芸術文化活動を募集。選ばれた団体には10万円まで助成します。

②フード・クラフト部門

加工品や農産物などの飲食店や工芸品の販売などを行う出店者を募集。別途出店料がかかります。

申込書の配布 ①はアーツ前橋(☎027・230・1144)で。または同フェスホームページ(<http://www.mnfs.com>)からダウンロードもできます

申 ①は8月25日(金)(必着)までに郵送で。申込書に記入し、〒371・0023本町一丁目2・9・前橋めぶくフェス実行委員会へ ②は8月21日(月)～9月11日(月)にメールで。出店者名、代表者氏名、商品・サービス名、出店希望日、電話番号を記入し、同実行委員会 ☐info@machinaka.agencyへ

アーツ前橋で鑑賞テーマに 企画展「コレクション＋アートの秘密」



三輪途道「普通のありよう」 秀真
2009年 アーツ前橋蔵

同館収蔵作品に、県内美術館やコレクターの名品を加えて、江戸絵画から現代美術までを紹介。「鑑賞」をテーマにした展覧会です。

問 アーツ前橋
☎027・230・1144

「作者や作品にまつわる知識を知らない」と鑑賞はできない」という思い込みが、時として人々をアートから遠ざけてしまうかもしれません。まずは自分の目で作品を見て、そして作者や制作された背景を知ることや興味を深め、自分の感じたことや考えたことを誰かに伝え、作品鑑賞を通して自分のことを知る機会を作ります。

日時 9月26日(火)まで、午前11時～午後7時(水曜を除く。入館は午後6時30分まで)
費用 一般500円、学生・65歳以上・団体300円(高校生以下・障害者手帳を持つ人と介護者・8月19日(土)は無料)



●館内バックヤードツアー

「ミュージアムの秘密」
普段は入ることのできない美術館の裏側を案内します。

日時 8月5日(土)・27日(日)、午後2時～3時30分
対象 一般、先着各15人
●ワークショップ付き

●ギャラリートツアー「六感ラボ」

映像ディレクター・山城大督さんが、自分の感覚をより敏感にさせるワークショップを開催します。

日時 8月11日(金)午後2時～4時30分
対象 中学生以上、先着16人

申し込み 以上の2つは同館へ

●こどもアート探検

日時 8月19日(土)午後2時～3時
対象 小学生以下

申し込み 当日同館へ直接
●おしゃべりアートウィーク

アーツナビゲーターと一緒に鑑賞する楽しさを体験します。
日時 9月18日(月)・24日(日)、午前11時～正午・午後2時～3時
申し込み 同館へ

夏休みは アーツ前橋で遊ぼう

アーツ前橋で「あーつひろば」を開催。身近な材料や道具で自由に作品を作る「ウマくなくてもいいスタジオ」や、小学生以下対象の鑑賞ツアーなどを行います。

日時 8月19日(土)午後1時～5時
申し込み 当日同館へ直接

●鑑賞サポートツール

「フォークス」をお披露目

アート鑑賞をする際の心や感覚をほぐし、新しい発見や気づきを得られるような鑑賞体験を提案するプログラム。平成27年から群馬大と連携して、ワークショップ参加者と試行錯誤を続けてきました。タブレット端末を使用して、視覚や聴覚などの微細な感覚に意識を向ける鑑賞ウォーミングアップと、アーティストの生の声や学芸員のメッセージを聞くことができる鑑賞ガイドを制作しました。

